

チャリティー

千の音色でつなぐ絆 千の音色で能登を想う

# ヴァイオリンコンサート 2025 in SHIGA HIKONE

いく日も、いく日も  
能登で活動お疲れまです  
なかなか終わりの見えぬ日々  
いも体もハトハトだいたい思いますが  
きっと能登のみなさんの  
希望の光に  
なってます!! その信じてます  
ありがとう♡

今から14年前2011年3月11日 東日本で未曾有の大地震が発生しました。その時流れつ  
いた松の木でヴァイオリンが作られました。そのヴァイオリンで、決してこの大きな地震のこ  
とが風化し忘れることがないように千の音色でつなぐ絆として1000人のヴァイオリニストのリ  
レー演奏で繋がれています。滋賀県ではこれまで5回開催されてきました。今回もご縁をいた  
だき滋賀県彦根市で開催することとなりました。今回は堀内響子さんをヴァイオリニストにお  
迎えし水谷友彦さんのピアノとともに聴きいただきます。また東日本大震災後も各地で大き  
な地震が起きています。昨年2024年1月1日には滋賀からほど近い石川県能登半島でも非常  
に大きな地震が発生し今なお当時のままのところもあります。能登の現在の様子などを藤丸剛  
さんと槌谷雅也さんにお話していただきます。この津波ヴァイオリンが奏でる音色を通じて私  
たちの絆がこれからもずっと繋がっていくことを願って開催します。ぜひご参加ください。

開催日時 2025年9月20日 (土)

14:30開場 15:00開演 (17:00終了予定)

会場 ひこね市文化プラザ メッセホール 彦根市野瀬町187-4  
TEL:0749-26-8601

チケット (前売り)¥2,000円 / (当日) ¥2,500円 高校生以下無料

※チケットはこちらのQRコードからお申込みください。なお前売りは9月18日までにご入金ください。→

※お問合せ TEL:090-8592-1854(実行委員長青山裕史) / 090-4762-2479(日下)

※収益金は全て能登の復興応援として寄付させていただきます。



## ■プログラム (予定)

□令和6年能登半島地震のいま (報告)

藤丸 剛氏 (災害支援 TEAM B-DASH 代表)

槌谷 雅也氏 (輪島復興支援リガーレ 代表)

□堀内響子ヴァイオリンコンサート

(ピアノ 水谷 智彦氏)

(予定曲目)

・松任谷由美: 春よこい

・花は咲く

・幸せ運べるように

・真田丸 オープニングテーマ

・利家とまつ 紀行のテーマ

・チャイコフスキー: 懐かしい土地の思い出よりメロディ

・パッサ: 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータより

(※プログラムは予告なく変更されることがあります。)

## TSUNAMI VIOLIN PROJECT

「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトは 東日本大震災で発生した津波の流木からつくられたヴァイオリンを、千人のヴァイオリニストによるリレー演奏で弾き継ぎ、震災の記憶を風化させずに、継続的に復興支援を続けていくことを目的とされています。



### 【堀内響子 ヴァイオリン】

滋賀県長浜市出身。東京都立芸術高校を経て東京音楽大学卒業。

日本演奏家コンクール弦楽器部門大学の部特別賞、九州国際音楽コンクール弦楽器一般部門最高位など受賞。また、ヴァイオリン・クラリネット・ピアノのトリオにてルーマニア国際音楽コンクールアンサンブル部門第1位をはじめ、国内複数コンクールアンサンブル部門で最高位受賞。2015年度ヤマハ音楽振興会「音楽活動支援」の対象に選ばれる。

これまでに二宮圭子、藤井智子、田村安祐美、田淵洋子、村瀬敬子、漆原朝子、瀬戸瑤子の各氏に師事。現在、宝塚歌劇オーケストラに所属。宝塚歌劇オーケストラ コンサートミストレス。



### 【水谷 友彦 Tomohiko MIZUTANI】 ピアノ

大阪府立夕陽丘高校音楽科を経て、大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コースを首席で卒業。最優秀賞を受賞。同大学院修士課程を修了後、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にて研鑽を積む。宝塚ベガ音楽コンクール第2位をはじめ数々のコンクールで入賞。ソロリサイタル、室内楽、オーケストラとの共演を各地で定期的に行い、その演奏は高い評価を受けている。バルトークの作品について研究し、バルトークの作品を積極的に演奏しているほか、室内楽奏者としても活躍し、とりわけ音楽学者・松井拓史と郷古廉（ヴァイオリン）、水野優也（チェロ）と開催しているレクチャーコンサートシリーズ「ピアノ三重奏の歴史」は好評を博している。またフォーレ没後100年を記念したフォーレ/ピアノ五重奏曲全曲演奏会は「音楽の友」をはじめとする主要雑誌で《緩急を交え、クリアな筆致で曲を運ぶ、稀有な演奏》などの高い評価を得た。これまでに、芹澤佳司、横田知子、青柳晋、仲道郁代、芹澤文美、ガーボル・エックハルト、レイフ・オヴェ・アンズネスの各氏に師事。2022年4月より大阪音楽大学講師として後進の指導にも力を注いでいる。全日本ピアノ指導者協会正会員。

### 能登半島の現状報告者のご紹介



### 【藤丸 剛】

災害支援 TEAM B-DASH 代表

阪神淡路大震災から、ボランティア活動を実施。能登半島地震にも、被災3日目から現地入りし、重機・水道配管・各資機材を持ち込み被災者の方々のお困り事対応させていただきました。今現在もまだまだ行き届いていない場所もあり少しでも被災された方のお役に立てるようにするのと地域の方達が技術的な面も自分達で出来る事を増やしていってもらうように講習会も交え活動を続けています。私達がさせてもらっている事は微力ではありますが無力ではないとの思いで継続して活動をさせていただきます。



←災害支援団体 B-DASH の Facebook ページはこちらから



### 【槌谷 雅也】

輪島復興支援団体リガーレ 代表

10月1日に”輪島復興支援団体リガーレ“(任意団体)というボランティア団体を立ち上げました。団体立ち上げに至った経緯としては、自分が去年6月に入った職場で発災直後からボランティアセンターの立ち上げや運営に携わってきました。本当に沢山の方々のご支援をいただいていたのですが、中でも、コミサピひろしまさんを始め、B-DASHさん、ngo 結さんなど沢山の技術系ボランティアと呼ばれる方々にも助けられました。そんな中、市民でもボランティアに関心を持ち、活動を手伝う人たちが少しずつ増えてきて、コミサピひろしまの代表小玉さんにお声がけいただきリガーレを立ち上げる事となりました。

リガーレという意味はラテン語で結ぶや繋ぐという意味があります。本当に沢山の方々と繋がりこれからも繋がっていけたらという思いでつけさせていただきました。この間の余震やまだまだ、地震、水害の爪痕が残っている状況の中で、また、いつ、大きな災害がくるかわからない。そんな時に色んな支援団体が入ってくるまでの間だけでも凌げる、動ける団体になれたらなと思っています。自分も中々ボランティア活動に参加できなかったりしますが、今、輪島に支援に入っている間に、色んな知識や、技術を教えてもらえたらなと思っています！メンバーは常に募集してます！輪島市民しかダメということはないので、輪島が好きで能登が好きで何か力になりたいとかあれば連絡待ってます。

